

## 著作権侵害訴訟の提起に関するお知らせ

弊社（本社：東京都中央区、代表取締役：山縣裕一郎）は、出版社である株式会社産業と経済（本社：東京都中央区、代表取締役：王燕、以下「産業と経済社」といいます。）に対し、11月8日、著作権侵害を理由とする雑誌販売等の差し止め及び損害賠償を求める訴訟を東京地方裁判所に提起しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 訴訟提起に至った経緯

産業と経済社が年4回（3、6、9、12月）刊行する投資雑誌「月刊産業と経済 オール株価チャンス」において、弊社が年4回刊行している「会社四季報」の記事の一部を、全上場企業について、ほぼそのまま弊社に無断で転載している事実がこのほど判明しました。

弊社の調査によれば、産業と経済社は「会社四季報」最新号が発売されてから約2か月半後に「オール株価チャンス」を刊行し続けており、直近では平成25年6月14日に「会社四季報」夏号が発売された後、同年9月1日に同号の記事の一部を、全上場企業（約3600社）について、ほぼそのまま無断転載した「オール株価チャンス秋季版」を刊行しています。弊社は無断転載の事実を確認し、直ちに産業と経済社に当該無断転載の是正を求めましたが、何ら回答はなく、やむを得ず、本訴訟を提起したものです。

#### 2. 主な請求内容

- 「オール株価チャンス秋季版」の販売等の差し止め、在庫と印刷用原版の廃棄
- 著作権および著作者人格権の侵害等に基づく損害賠償請求